

EAD10

ファームウェア アップデートガイド

JA

ヤマハ製品をご愛用いただきまして、まことにありがとうございます。

このアップデートガイドには、EAD10 本体ファームウェアのアップデート方法およびアップデート内容が記述されています。

注記

- アップデートの前に必ずデータのバックアップを行なってください。
- アップデート作業は、お客様ご自身の責任において行なってください。
- アップデート中は絶対にケーブルを抜いたり、電源を切らないでください。本体が動作しなくなるなど、故障の原因になります。
- アップデート中は USB フラッシュメモリーを [USB TO DEVICE] 端子から外したり、USB フラッシュメモリーや本体の電源を切らないでください。本体の故障や USB フラッシュメモリーの故障の原因になります。
- アップデート操作の失敗で本体が動作しなくなった場合は、もう一度アップデート作業を行なってください。それでも本体が動作しない場合は、最寄りの特約店またはヤマハお客様コミュニケーションセンターにご相談ください。
- このファームウェアおよびガイドの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- このファームウェアおよびガイドの一部、または全部を無断で複製、改変することはできません。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

ファイルの構成

このフォルダーには以下のファイルが入っています。

- ead10_ja_update_guide_v***.pdf この PDF ガイド
- 拡張子が「.PGM」のファイル アップデートプログラム

ご用意いただくもの

- EAD10 本体でフォーマットした USB フラッシュメモリー

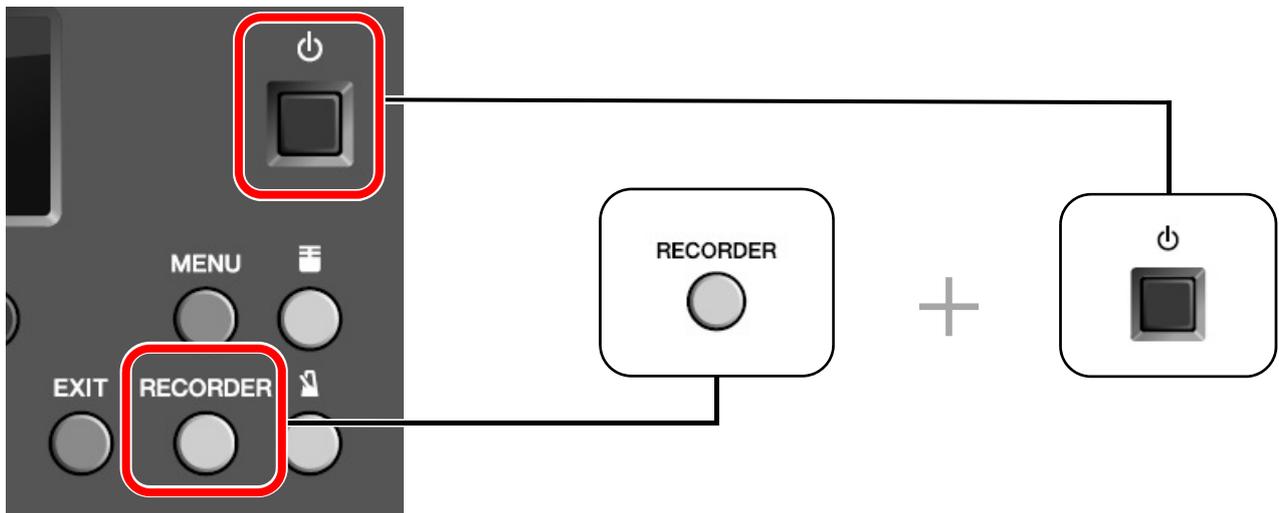
動作確認済み USB 機器については、ご購入の前に下記ウェブサイトでご確認ください。

<https://jp.yamaha.com/support/>

「その他ドキュメント」を選択し、モデル名を入力して検索してください。

バージョンの確認方法

本体の[RECORDER]ボタンを押しながら、電源を入れます。



画面に「Firm ver : *.*」と表示されている部分が本体のバージョンです。

画面が表示されない場合は、電源を切ってもう一度やり直してください。

アップデートの手順

注記

アップデートの前に必ずデータのバックアップを行なってください。

1. ダウンロードし解凍したファームウェアのアップデートファイルから、拡張子が「.PGM」のファイルを探します。そのファイルを本体でフォーマットした USB フラッシュメモリーのルートディレクトリーに保存してください。
2. 本体の電源が切れていることを確認し、リアパネルの [USB TO DEVICE] 端子に USB フラッシュメモリーを差し込みます。
3. 本体の [RECORDER] ボタンを押しながら、電源を入れます。
4. 本体の [] (クリック) ボタンを押して、アップデートを開始します。アップデートの所要時間は数分かかることがあります。
5. アップデートが完了すると以下のメッセージが表示されます。

```
EAD10 Updater
Completed.
Boot *.*.* → *.*.*
Firm *.*.* → *.*.*
Reboot.
```

6. 新しいバージョンになっていることを確認し、電源を切ります。

以上でアップデートは完了です。

主なアップデート内容

【v1.02 → v2.00】

- USBフラッシュメモリー使用時の1回の録音時間が最大90分に延長されました。
- トークバック機能が追加されました。
- パッドファンクションによるトークバック機能のオンオフが追加されました。
- ノイズゲートの調整機能が追加されました。
- クリックアウトルーティング機能が追加されました。
- クリックのテンポの精度が向上しました。
- その他、軽微な問題が修正されました。

【v1.00 or v1.01 → v1.02】

- クリックのテンポの精度が向上しました。
- その他、軽微な問題が修正されました。